

# 多くの講座修了生が、 「漢字教育士<sup>®</sup>」として活躍中！



漢字をきわめ、教える力へ。

## 漢字教育士 資格認定WEB講座

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所  
漢字教育士資格認定講座

小学校の  
放課後教室で  
活躍！

「漢字」で子どもたちと  
“心の交流”ができるのが魅力。



漢字教育士の資格取得後、小学校の放課後教室で子どもたちに漢字を教えています。以前からそうした場で一輪車の講師をしていましたが、そのつながりで漢字教室を依頼されました。放課後教室では一枚のカードの表裏に古代文字と現代の文字を書いた自作の漢字カルタを使い、何の漢字かを当てるゲームなどをみんなと一緒に楽しんでいます。これからも漢字教育士として子どもたちに漢字の面白さを伝えていきたいです。

漢字教育士／小学校ゲストティーチャー

**丹羽 孝さん** (奈良県在住)

(公財)日本漢字能力検定協会  
「漢字教育サポーター」・漢検準1級取得



日本語  
講師として  
活躍！

外国の人に効率よく「漢字」を  
教える工夫ができるようになった。

日本の企業に来られる研修生にどうすれば効率よく漢字を教えられるか、いつも試行錯誤していました。外国の人に教える漢字は最低限必要なものが優先されます。この講座を受講したことで、そうした漢字を単独ではなく文章の中で教えたり、パズルを使って教えたりする面白さを知ることができました。

漢字教育士／日本語講師

**小沢 道子さん** (兵庫県在住)

(公財)日本漢字能力検定協会  
「漢字教育サポーター」・漢検準1級取得



篆刻教室で  
活躍！

「漢字」の話に生徒も納得。  
教える幅が広がりました。



地元の地区センター等で篆刻を教える際には、刻る漢字にまつわる話、たとえば漢字の変遷や成り立ちに関する話をすると、生徒はとても納得して自らの作品づくりに取り組んでくれます。講座を受講したおかげで私自身も教える幅が広がりました。

漢字教育士／篆刻教室

**秋山 克彦さん** (神奈川県在住)

(公財)日本漢字能力検定協会  
「漢字教育サポーター」・漢検準1級取得



学習塾で  
活躍！

一步踏み込んで  
教えられるようになりました。

講座を受講して漢和辞典の大切さに気づきました。これまで小・中学生に辞書を引きなさいと言ってきましたが、「成り立ちや派生語まで調べると面白いよ」と一步踏み込んで教えられるようになったのは大変意義のあることでした。

漢字教育士／学習塾講師

**門馬 明子さん** (兵庫県在住)

(公財)日本漢字能力検定協会  
「漢字教育サポーター」・漢検準1級取得



本講座のラインナップは、裏面をご覧ください。

漢字教育士として大きなやり甲斐!

# 体験型漢字講座 という活動をあなたも!

「漢字を教える」という活動例の一つが、体験型漢字講座。  
漢字教育士が自由にテーマを設けて講座や教室を開けば、子どもたちとの交流はもちろん、地域のコミュニケーションの活性化にもつながります。



## 全国各地で実施される 体験型漢字講座「漢字探検隊」

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所が企画している  
体験型漢字講座「漢字探検隊・漢字あそび大会」は、全国各地  
で実施されている人気の講座です。

©「漢字探検隊」は立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所の登録商標です。



通算実施回数  
160回突破!



全国各地で実施された体験型漢字講座(抜粋)

## 漢字教育士をめざせる唯一の講座、開講中! 漢字教育士資格認定WEB講座ラインナップ

1講座(20講義)  
各15,000円!!

漢字の知識	漢字学総論 I	漢字と文化	漢字学総論 II	白川静の文字学	漢字学各論 I	漢字と教育	漢字学各論 II
1 漢字の基礎知識①	漢字の起源(甲骨・金文・篆文)・漢字の発音としての漢字(形・音・義)六書(造字法と用字法による漢字の分類)象形・指事・会意	1 漢字の音について①	中国音韻学略説①	1 白川文字学①	白川文字学の成立と特色	1 日本の漢字学①	藤堂明保の研究を中心に
2 漢字の基礎知識②	六書(造字法と用字法による漢字の分類)象形・指事・会意	2 漢字の音について②	中国音韻学略説②	2 白川文字学②	説書 I	2 日本の漢字学②	加藤常賢の研究を中心に
3 漢字の基礎知識③	六書 形声・転注・仮借	3 漢字の音について③	韻書を中心に	3 白川文字学③	説書 II	3 日本の漢字学③	豊邦男の研究を中心に
4 漢字の基礎知識④	漢字の音(発音・漢音・唐音・慣用音・中国語現代音など)	4 漢字の音について④	中国漢字音と日本語漢字音	4 白川文字学④	人体 I	4 国語政策における漢字政策①	昭和20年以前から
5 漢字の基礎知識⑤	音韻的特徴(韻母・声調)文法的特徴(孤立語)	5 「訓」について①	白川静著「字訓」	5 白川文字学⑤	人体 II	5 国語政策における漢字政策②	昭和20年から現在まで
6 漢字の基礎知識⑥	漢字の訓(字義・初形・派生義・異義と異訓、異字同)	6 「訓」について②	訓点の成立(文法論的構成と方法)	6 白川文字学⑥	祭祀 I	6 現代日本における漢字①	「当用漢字表」「常用漢字表」などについて
7 漢字の基礎知識⑦	日本における漢字(万葉仮名・記紀の漢)	7 「訓」について③	訓読の発展(漢文訓読の本質)①	7 白川文字学⑦	祭祀 II	7 現代日本における漢字②	両音異義・両音の漢字による書き換えなど
8 漢字の基礎知識⑧	仮名(平仮名・片仮名・カタカナ)国字(日本で作られた漢字)	8 「訓」について④	訓読の発展(漢文訓読の本質)②	8 白川文字学⑧	軍事	8 現代日本における漢字③	歴史的仮名遣い・現代仮名遣い・送り仮名の異同と向点
9 漢字の基礎知識⑨	熟語とは何か(二字熟語・連文の構造)	9 「説文解字」①	「説文解字」とは何か①	9 白川文字学⑨	都邑と道路	9 デジタル情報化社会における漢字	JIS漢字コード、Unicode、「表外漢字体系」など
10 漢字の基礎知識⑩	故事成語	10 「説文解字」②	「説文解字」とは何か②	10 白川文字学⑩	人の一生 I	10 これからの漢字教育①	小学校の場合
11 漢字の歴史①	漢字の誕生と集積(誕生から「説文解字」まで)	11 「字彙」「康熙字典」	「字彙」「康熙字典」の意義と価値	11 白川文字学⑪	人の一生 II	11 これからの漢字教育②	中学校・高等学校の場合
12 漢字の歴史②	漢字の安定(石経・玉篇・康熙字典など)	12 漢字とその他の古代文字	漢字、ヒエログリフ、図形文字など	12 白川文字学⑫	呪術	12 これからの漢字教育③	石井純の漢字教育など
13 漢字の歴史③	甲斐文の発見と漢字研究の進化	13 書体の変遷①	字体・書体とその変遷との略史(金文・篆書・隷書)	13 白川文字学⑬	歌舞	13 漢文への広がり	漢文教育の意義、漢文字源の方法
14 漢字の歴史④	日本における漢字の発着と普及との歴史(古文字の略かなど)	14 書体の変遷②	字体・書体とその変遷との略史(行書・草書・楷書)	14 白川文字学⑭	裁判と刑罰	14 漢字文化圏	中国・台湾・韓国等の漢字事情と、漢字・漢文を用いた交流
15 中国古代文字①	甲骨文・金文とは何か①	15 書体の変遷③	繁体・省文、正字体・異体字(俗字・略字・造字)	15 白川文字学⑮	農耕	15 英語による漢字教育	英語による漢字教材の紹介など
16 中国古代文字②	甲骨文・金文とは何か②	16 書体の変遷④	常用漢字、簡体字(現代中国の略字)	16 白川文字学⑯	医師と犬性	16 漢字の創作	漢字の創作
17 中国古代文字③	甲骨文・金文とは何か③	17 漢字と印章	印章に見る漢字の字体	17 白川文字学⑰	水と火の民俗	17 演習①	「漢字探検隊」人体からできた漢字
18 中国古代文字④	篆書・隷書など	18 漢字の文化①	書作品の鑑賞(曹全碑、蘭亭序、九成宮醜泉帖)	18 白川文字学⑱	天象・方位	18 演習②	「漢字探検隊」動物からできた漢字
19 辞典①	漢和辞書の紹介・漢和辞書の引き方・小学への引き方の詳細	19 漢字の文化②	書札・古銭、呪符、対聯など(書作品以外の文字文化)	19 白川文字学⑳	白川静著「字統」「字通」と漢字教育	19 演習③	「漢字探検隊」漢からできた漢字
20 辞典②	漢漢辞書の略史	20 書道と漢字教育	書道から美術へ	20 白川学略論	中国古代理学に対する白川学の解説	20 演習④	「漢字探検隊」神に關わる漢字

### 漢字教育士資格認定までの流れ



お問い合わせ・お申し込みはこちら

**立命館アカデミックセンター事務局**  
(立命館朱雀キャンパス)  
お問合せTEL **075-813-8288**  
月～金 10:00～17:00 (年末年始、お盆、祝日を除く)  
お問合せフォーム: <https://ws.formzu.net/fgen/S64376533/>

お申し込みはWEBサイトから

WEBサイト **立命館 漢字教育士** **検索**

<http://kanjikoikushi.jp/>  
の上部にある **お申し込み** をクリック

〈個人情報取り扱いについて〉※お預かりした個人情報は、立命館アカデミックセンターの商品・サービス・催事等のご案内のみに利用し、それ以外の目的では使用しません。立命館アカデミックセンターはお客様の個人情報を法令にしたがって安全かつ適切に取り扱います。※資料のご請求・お申し込みにあたっては、個人情報保護への取り扱いについての内容にご同意いただけたものとして承りますのでご了承ください。

※本誌掲載の価格内容については2017年10月1日現在のものです。10月以降の価格に変更はございません。

# 先生へ。あなたは、児童・生徒からの質問に自信をもって答えられますか？

「部首」という言葉に「首」があるのはなぜ？

「小」は真ん中から書くのに「巾」は真ん中を最後に書くのはなぜ？

小学校の教科書では「令」なのに中学校の教科書では「令」なのはなぜ？

「医」の字に「矢」があるのはなぜ？

「王様」は「おうさま」なのに「大きい」は「おうきい」ではないのはなぜ？

## 漢字のシステムがわかれば、「なぜ」に答えられる授業ができる！

漢字の知識を授業で還元！

「漢字」の知識を得れば、生徒の語彙力向上にも役立てられる。



国語科の教員として8年が経ったとき、新しい知識を得て生徒と向き合いたいと感じたことが「漢字教育士」の資格を取ろうと思ったきっかけでした。講座で身につけた漢字の成り立ちなどの知識はすぐに活かせるので早速授業で説明すると、生徒は好奇心を持って話を聞いてくれます。漢字は受験で必要という以前に、日常生活を豊かにする大切なもの。ですから私が講座で得た知識を還元することで生徒が言葉に関心を持ってくれば、国語力や語彙力の向上にもつながると思っています。(取材協力：(公財)日本漢字能力検定協会)

京都学園中学高等学校  
図書館・国語科教員／漢字教育士

伊吹 侑希子さん

(京都在住・教員歴8年)

(公財)日本漢字能力検定協会「漢字教育サポーター」  
漢検準1級取得



漢字の字源を教え、授業を工夫！

「漢字教育」に力を入れたことで、学校全体の雰囲気まで変わった。



児童・生徒の漢字力向上には学校全体の取り組みが不可欠。そこで「校内漢字検定」を設け、漢字学力調査(4月)や漢字月間(9月・2月)を通じて当該学年と前学年の漢字習得に力を入れました。基本学習は書き取りですが、白川文字学の字源を紹介して“漢字の関心を高める授業”も行い、また検定は易しい問題で生徒が自信を持てるようにしました。結果、6年生の例では、初年の正解率50%(5年漢字)が3年後には75%まで伸び、数字に比例して学校全体の雰囲気も落ち着くまでに。生徒が得た達成感は、国語力だけでなく自制心の育成にもつながったと考えています。

神戸市立有野台小学校  
教員

岡 篤さん

(兵庫県在住・49歳)

2013年「白川静漢字教育賞」最優秀賞受賞



漢字をきわめ、教える力へ。



漢字教育士

資格認定WEB講座

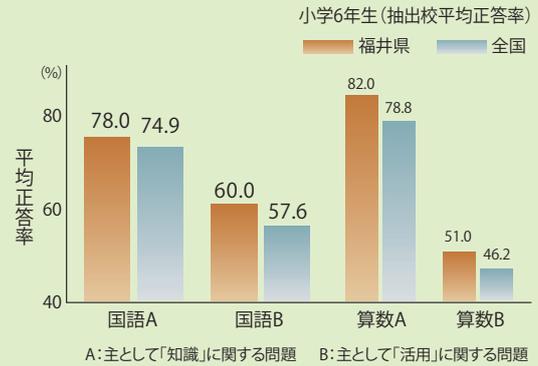
立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所漢字教育士資格認定講座

## 漢字教育に力を入れる 福井県の事例

漢字教育に力を入れる福井県教育庁では、教員を中心に「漢字を教える力」をつけたい人を対象にした漢字教育研修が行われています。漢字教育を取り入れた授業の実施は、子どもたちの学習意欲を高めるとともに、国語力や他教科の学力も向上させることが報告されています。



■平成29年度 全国学力・学習状況調査結果



## 現役教員の受講者、続々!!

漢字教育士<sup>®</sup>資格認定WEB講座

### 漢字と教育【漢字学各論II】

20講義で、  
15,000円(税込)!!

1	日本の漢字学①	藤堂明保の研究を中心に
2	日本の漢字学②	加藤常賢の研究を中心に
3	日本の漢字学③	島邦男の研究を中心に
4	国語政策における漢字政策①	幕末・明治期から昭和20年まで
5	国語政策における漢字政策②	昭和20年から現在まで
6	現代日本における漢字①	「当用漢字表」「常用漢字表」などについて
7	現代日本における漢字②	同音異義・同音の漢字による書き換えなど
8	現代日本における漢字③	歴史的仮名遣い・現代仮名遣い・送り仮名の原則と問題点
9	デジタル情報化社会における漢字	JIS漢字コード、Unicode、「表外漢字字体表」など
10	これからの漢字教育①	小学校の場合
11	これからの漢字教育②	中学校・高等学校の場合
12	これからの漢字教育③	石井勲の漢字教育など
13	漢文への広がり	教科「漢文」の変遷、新指導要領の「漢文」、漢文教育の意義
14	漢字文化圏	中国・台湾・韓国等の漢字事情と、漢字・漢文を用いた交流例
15	英語による漢字教育	英語による漢字教材の紹介など
16	漢字の創作	漢字の創作
17	演習①	「漢字探検隊」人体からできた漢字
18	演習②	「漢字探検隊」動物からできた漢字
19	演習③	「漢字探検隊」酒からできた漢字
20	演習④	「漢字探検隊」神に関わる漢字

◎「漢字教育士」は立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所の登録商標です。

### 主な特長

本講座(漢字教育士資格認定WEB講座)は、福井県で実施された漢字教育研修に基づく内容。「漢字と教育」をテーマに、学校の授業ですぐに活かせる「漢字の専門知識」や「漢字の教え方」をわかりやすい20講義で修得します。



その他の漢字教育士資格認定WEB講座も充実!

- ◎漢字の知識 【漢字学総論I】 20講義 / 15,000円(税込)
- ◎漢字と文化 【漢字学総論II】 20講義 / 15,000円(税込)
- ◎白川静の文字学 【漢字学各論I】 20講義 / 15,000円(税込)

お問い合わせ・お申し込みはこちら



立命館アカデミックセンター事務局  
(立命館朱雀キャンパス)

お問合せTEL **075-813-8288**

月～金 10:00～17:00 (年末年始、お盆、祝日を除く)

お問合せフォーム: <https://ws.formzu.net/fgen/S64376533/>

お申し込みはWEBサイトから

WEBサイト



立命館 漢字教育士

検索

<http://kanjikoikushi.jp/>

の上部にある **お申し込み** をクリック

# 今こそ、白川文字学をきわめる。



## 白川 静

しらかわしずか

(1910年～2006年)

〈プロフィール〉福井県生まれ。立命館大学名誉教授。中国文学者・漢字研究の第一人者。漢字の源である甲骨文・金文の綿密な読解に基づき、これまでの学説を一新する「白川文字学」を打ち立てる。自らの字説による字源字書『字統』、日本語と漢字との出会いを探った古語辞典『字訓』、漢和辞典の最高峰『字通』の字書三部作(いずれも平凡社)を刊行し、多くの読者に衝撃を与える。文化勲章受章(2004年)。

◎写真提供/平凡社 ◎撮影/畠山 崇

## 白川静の世界に魅了される 著名人、多数!!

白川さんは「文字の力」ということを改めて知らしめてくれている存在。

松岡正剛(編集工字研究所所长)

晩年のお仕事の量で比較できるのは、親鸞ぐらい。

五木寛之(作家)

美しい生涯が遺された学問の詩は、私たちを、「狂」に導いてやまない。

水原紫苑(歌人)

白川静博士は私の人生に始めて昇った曙日であった。

宮城谷昌光(作家)

私が名を呼ぶときに「先生」という敬称を略することのできない数少ない同時代人。

内田樹(思想家)

語彙の豊かさは人の感性を磨く。  
受講を機に、次の活動につなげたい。

作詞家／(社)日本音楽著作権協会会員

富田 さゆり さん (東京都在住)

◎本講座を受講後「漢字教育士」資格取得 ◎ (公財)日本漢字能力検定協会「漢字教育サポーター」



「豊富な語彙を持つ」ことは、その人の感性をも磨くのではないのでしょうか。コミュニケーション能力の低下が取り沙汰されている昨今、語彙の豊かさは、自分の気持ちを相手に伝える上で大きな力になり、それは、相手の気持ちを理解する

ことにも繋がると思います。また、発信する側だけの問題ではなく、受け手側もまたそうでなくてはなりません。私が漢字教育士をめざしたのは、そうしたことを次代を担う子どもたちに教えたかったから。講座で、とくに白川先生の文字学を学べたことは、とても意義あるものでした。



◎取材協力：(公財)日本漢字能力検定協会

独学では知り得なかった  
白川文字学の奥深さを学びました。

元南丹市立西本梅小学校校長

小寺 誠 さん (京都府在住)

◎本講座を受講後「漢字教育士」資格取得



小学校で校長を務めていた時から本格的に子どもたちに漢字教育を行うようになりました。そして退職した現在、母校の小学校で白川文字学に拠り「漢字小単元」を教えています。まわりの方の勧めもあって

「もう一度漢字を勉強し直すべきだ」と思い、本講座を受講しました。私は十数年も前から漢字教育に携わっていましたから、自分ではそれなりに知識を有していると思っていました。しかし、いざ受講するとまさに「目から鱗」。あらためて白川文字学の奥深さを知ることができました。



漢字教育士 資格認定WEB講座

## 白川静の文字学 【漢字学各論Ⅰ】

20講義で、  
15,000円(税込)!!

1 白川文字学の成立と特色	11 人の一生Ⅱ
2 載書Ⅰ	12 呪術
3 載書Ⅱ	13 歌舞
4 人体Ⅰ	14 裁判と刑罰
5 人体Ⅱ	15 農耕
6 祭祀Ⅰ	16 医術と犬牲
7 祭祀Ⅱ	17 水と火の民俗
8 軍事	18 天象・方位
9 都邑と道路	19 白川静著『字統』『字通』と漢字教育
10 人の一生Ⅰ	20 中国古代史に対する白川学の解釈

◎「漢字教育士」は立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所の登録商標です。

## 【主な特長】

漢字の源である甲骨文・金文の綿密な読解に基づく白川文字学をWEB動画による講座(20講義)で配信。白川静の代表著書『字統』『字通』の読み方、白川文字学の成り立ち、さらに漢字教育に対する考え方など、幅広い内容を学習できます。



その他の漢字教育士資格認定WEB講座も充実!

- ◎漢字の知識【漢字学総論Ⅰ】20講義／15,000円(税込)
- ◎漢字と文化【漢字学総論Ⅱ】20講義／15,000円(税込)
- ◎漢字と教育【漢字学各論Ⅱ】20講義／15,000円(税込)

お問い合わせ・お申し込みはこちら



立命館アカデミックセンター事務局  
(立命館朱雀キャンパス)

お問合せTEL **075-813-8288**

月～金 10:00～17:00 (年末年始、お盆、祝日を除く)

お問合せフォーム：<https://ws.formzu.net/fgen/S64376533/>

お申し込みはWEBサイトから

WEBサイト



立命館 漢字教育士

検索

<http://kanjikoikushi.jp/>

の上部にある **お申し込み** をクリック

〈個人情報の取り扱いについて〉※お預かりした個人情報は、立命館アカデミックセンターの商品・サービス・催事等のご案内のみに利用し、それ以外の目的では使用しません。立命館アカデミックセンターはお客様の個人情報を法令にしたがって安全かつ適切に取り扱います。※資料のご請求・お申し込みにあたっては、個人情報保護への取り扱いについての内容にご同意いただけたものとして承りますのでご了承ください。

※本誌掲載の価格内容については2017年10月1日現在のものです。10月以降も価格に変更はございません。